

科目名	幼児と環境（卒業必修：保育士必修：幼稚園教諭二種必修）				
授業形態	演習	学年	1		
開講時期	2021年度 前期	単位数	1		
担当教員	堀 建治				
内容および計画	この授業では幼児教育の基礎となる子どもを巡る環境について、必要な知識経験を学ぶ。自然環境への興味関心を高め、環境から発見や考えを生活の中に取り入れる。また身近な事象から物の性質、数量、文字に対する感覚を養う。身近な環境（物、人、自然、社会、安全）を通して遊ぶ体験活動を、幼児の発達を想定して行い実践的に学ぶ。				
1	ガイダンス・子どもにとっての「環境」の意義				
2	保育内容「領域環境」と幼児理解（幼児期の思考・発達）				
3	物的環境との関わり（物、数、文字との出会い）				
4	環境構成（園内環境、遊具・素材の環境デザインの基本と配慮事項）				
5	乳幼児期の安全環境と安全教育				
6	自然、生命との関わり（自然から学ぶ乳幼児の興味、関心、理解）				
7	保育に活かせるあそび1（自然物を用いて）				
8	保育に活かせるあそび2（身近な素材を用いて）				
9	あそびにおける人的環境1（友達—子ども間の交流、成長について—）				
10	あそびにおける人的環境2（保育者の役割）				
11	地域、行事、伝統との関わり				
12	園外保育の実際と環境				
13	散策活動のまとめ				
14	保育内容「環境」からみる小学校教育との接続				
15	保育内容「環境」から見た現代的課題				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
演習	保育内容 環境	岡 健	建帛社	9784767951010	2019
参考書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『幼稚園教育要領&lt;平成29年公示&gt;』文部科学省</li> <li>・『保育所保育指針&lt;平成29年公示&gt;』厚生労働省</li> <li>・『幼保連携型認定こども園教育・保育要領&lt;平成29年公示&gt;』内閣府 厚生労働省 文部科学省</li> <li>・その他適宜紹介する</li> </ul>				
成績評価					
	評価方法			割合(%)	
	講義中の課題実施及び提出状況とその内容			50	
	期末課題の提出状況とその内容			50	

<b>学習到達目標</b>	<p>テーマ：幼児を取り巻く環境や、環境との関わりについて、幼児が抱く好奇心、探求心を知り、完成を養い、知識、技能を身に付ける。</p> <p>到達目標：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 領域「環境」について「ねらい」や「内容」等を包括的に理解する</li> <li>2. 子どもの発達の姿や子どもの遊びを通じて、領域「環境」における保育教材の活用や環境構成のあり方を理解する</li> <li>3. 子どもの探求心・好奇心・思考の芽生えを育む指導法について相互に理解を深める。</li> </ol>
<b>先修条件</b>	
<b>実務経験</b>	
<b>その他</b>	